

# INFORMATION



越谷市議会議員 白川ひでつぐの“市政報告会”

## 第99回 **タウンミーティング** のご案内

毎月、白川議員から越谷の政治・社会に対する問題提起や報告を受けて、参加者の皆さんと自由に語る場を設けています。参加費や予約は不要です。お気軽にご参加下さい。

2011年 12月24日(土) 午後2時から午後4時まで

場所 白川ひでつぐ事務所

(越谷市大里226-1 TEL048-970-8005 大里郵便局から弥栄方面へ50mビル2階)

### テーマ ■12月議会報告：白川ひでつぐ議員

- ・市長提出議案：職員の給与引き下げ、自主財源対策、補正予算等
- ・一般質問：放射能汚染対策（放射線量測定と除染、可燃ごみと下水汚泥処理等）

### ■安達太良高原少年自然の家、放射能汚染調査

- ・小学校の「林間学校」自然の家をはじめコースの放射能汚染調査

3. 11大震災から9ヵ月経った今、被災地の復興が懸命に行われている中で、市民が「自分たちのまちは自分たちで考え、創っていく」という視点からふるさとの再生を図ろうとする地域と、国の支援や補助金だけを待ち続けている地域では、復興の進展に差がついています。越谷市では放射能汚染から子どもたちの安全を守ろうと立ち上がった子育て世代のお母さんを中心にした活動が議会や行政を動かし、市が放射能測定器を購入して給食の食材や学校の放射能測定を行い、市ホームページに測定結果を公表する対応がなされるようになりました。しかし、ごみ焼却場で発生した飛灰の最終処理がストップしており、下水道汚泥の処理も目途がつかないまま処理場に仮保管の状態が続いています。そして、第4次総合振興計画の策定時には想定されていなかった放射能汚染対策は、安全・安心なまちづくりの新たな課題として対応策、財源を考える必要があります。2,000億円弱の借金を抱えた越谷市にとって、知恵を出し合って対応しなければならない重い課題です。今回は12月議会で討議されたまちづくりの課題と対応策について、白川議員から報告をいただき、これまで同様に参加の市民の皆さんと一緒に考えていきます。

- 構成：[前半]白川議員からテーマに沿って発言を行い、[後半]質疑応答・討議を行います。参加費無料、予約不要(開場30分前)
- 次回予定：1月28日(土)頃に行う予定をしています。詳細は別途ご連絡します。

問い合わせ・連絡先： 「チーム白川」事務局 岡村宣夫 携帯電話 090-3342-3064  
白川秀嗣 電話 048-979-3027 携帯電話 090-1121-9324

フォローして下さい。

<「白川秀嗣のツイッター」には右記のホームページからもアクセスできます>

<http://shirakawa.mie1.net/>